

一材型ポリマーセメントモルタル(カチオン粉末樹脂入り)



うす づけ ショウワ 薄付JW

あつ づけ[®] ショウワ 厚付JW

(特殊繊維入り)

水道施設用

ショウワ薄付JW/ショウワ厚付[®]JWは受注生産品です。

厚生労働省令水質基準適合

検査機関：社団法人東京都食品衛生協会 東京食品技術研究所

水道施設におけるコンクリート構造物の新築、改修工事向けに開発された製品です。

アクリルカチオン系の粉末樹脂混入タイプの一材化製品です。

コテ切れが良く、施工性が良好です。

現場では水を加えて練り混ぜるだけで施工が出来ます。
吹き付け施工も可能です。

● 用途

コンクリート構造物の補修・改修工事

● 標準配合

ショウワ薄付JW		水	標準 練り上がり量	標準 施工面積
1袋あたり	20kg	5.7 ~6.2kg	13リットル	13m ² (1mm厚)
1m ³ あたり	1,540kg (77袋)	439 ~477kg	1,000リットル	—

ショウワ厚付 [®] JW		水	標準 練り上がり量	標準 施工面積
1袋あたり	25kg	4.0 ~4.5kg	13リットル	1.3m ² (10mm厚)
1m ³ あたり	1,925kg (77袋)	308 ~346kg	1,000リットル	—

● 荷姿

ショウワ薄付JW 20kg/袋・ショウワ厚付[®]JW 25kg/袋

● 性能試験結果

項目		ショウワ薄付JW	ショウワ厚付 [®] JW
曲げ強度 (N/mm ²)	材齢 7日	7.4	9.5
	材齢28日	10.3	12.5
圧縮強度 (N/mm ²)	材齢 7日	26.3	44.0
	材齢28日	33.7	55.0
接着強度 (N/mm ²)	材齢 7日	—	—
	材齢28日	2.1	3.2

※塗布厚さ：ショウワ薄付JW (1mm)、ショウワ厚付[®]JW (10mm)

試験場所：昭和電工建材 試験室
カタログ記載の数値は、標準値であり、保証値ではありません。

※厚生省令第15号第1条17項 水道施設の技術的基準を定める省令 水質基準適合。

本製品は、JCQAIによりISO9001認証された製造事業所によりつくられています

● 施工方法

● 下地処理

- ① サンドブラスト、ウォータージェット、はつり等で劣化したコンクリートを除去し健全なコンクリート面を露出させてください。また突起物等も除去してください。
- ② 鉄筋が錆びている場合は防錆処理をしてください。
- ③ 塗布する躯体の清掃を十分に行い、十分な水湿を行ってください。

● 混練

攪拌用容器(20リットル程度)の中に計量済みの水を入れ、次に粉体を投入しながらハンドミキサー等で泡の巻きこみや固まりができないよう十分に混練します。(約3分)

※モルタルミキサーでの混練については別途施工要領書をご参照ください。

ショウワ薄付JW

下地の大きな凹凸は、ショウワ厚付®JW等を用いてあらかじめ埋めておいてください。

1回の塗り厚みは、なるべく均等になるようにしてください。

金鏝での必要以上の仕上げは避けてください。

ショウワ厚付®JW

最初の1層は、約3~5mm程度でしごき塗りをしてください。

その後の塗重ねは下層がある程度硬化してきた(材料が動かない状態)後に行ってください。

塗厚の目安は、一日あたり30mmを限度として、1回あたり5~10mmの間で塗重ねてください。

また、施工箇所が大面積の平面で、全面に15~30mm塗重ねる場合は、2日に分けて塗重ねてください。

※欠損が大きく、落下の危険がある場合は、ステンレスアンカーピン等の落下防止対策を行ってください。

※可使用時間は約60分(20℃)です。気温、水温等によって影響を受けますので、ご使用前に一度試し練りをして確認してください。

標準塗付け可能厚さ*(コテ、吹付け)

品名	壁面ハツリ箇所の埋め込み	壁面	床面	天井面
ショウワ薄付JW	-	1~2mm	1~2mm	1~2mm
ショウワ厚付®JW	3~30mm	3~20mm	3~30mm	3~10mm

*厚さは目安であり、下地条件によって異なります。

①施工上の注意

- ・気温が5℃以下になる場合は施工を中止してください。やむをえず施工をする場合は保温措置を行ってください。
- ・現場で他の材料や砂、セメント等を混入しないでください。

②養生上の注意

- ・振動等を与えないでください。
- ・施工後、通風や直射日光等により急激な乾燥の恐れがある場合はシート等で養生してください。
- ・塗付け後の養生は3日以上(20℃)としてください。
- ・水槽として使用する場合、水質がアルカリ性にふれる場合があるため、使用前に水張りをしてあく抜きを2回程度行ってください。

③取扱い・保管上の注意

- ・取り扱い時には必ず保護具(保護メガネ、ゴム手袋、保護マスク)を着用してください。
- ・雨露のかからない湿気の少ないところで地面に直接放置しないでください。
- ・万一目に入った場合は直ちに多量の水で15分以上洗い流し、医師の処置を受けてください。
- ・皮膚に付着した場合は直ちに水で良く洗い流し必要に応じて医師の処置を受けてください。
- ・ご購入された製品は製造日から4ヶ月以内にご使用ください。

このカタログの記載内容は'20.3月現在のものです。製品改良のためにことわりなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。カタログに記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。安全上の注意事項の詳細については別途、安全データシート(SDS)をご参照ください。

昭和電工建材株式会社

■本社・建設資材営業部

〒221-8517
 横浜市神奈川区恵比須町8番地
 TEL(045)444-1691
 FAX(045)444-1699

https://www.sdk-k.com/dobokuzai_kp/

■仙台営業所
 ■名古屋営業所
 ■大阪営業所
 ■福岡営業所
 ■関東SCMセンター
 ■東北SCMセンター
 ■中部SCMセンター
 ■関西SCMセンター

〒983-0841 仙台市宮城野区原町3-7-14
 〒460-0008 名古屋市中区栄3-11-23
 〒532-0011 大阪市淀川区西中島6-5-3
 〒810-0001 福岡市中央区天神4-1-1
 〒120-0024 足立区千住関屋町1-4
 〒983-0034 仙台市宮城野区扇町1-7-2
 〒452-0837 名古屋市西区十方町172
 〒567-0058 茨木市西豊川町14-3

TEL (022) 742-5077 FAX (022) 291-1911
 TEL (052) 249-3151 FAX (052) 249-3152
 TEL (06) 6100-2202 FAX (06) 6100-1232
 TEL (092) 737-5061 FAX (092) 737-5062
 TEL (03) 3881-5001 FAX (03) 3870-3952
 TEL (022) 231-2070 FAX (022) 231-2073
 TEL (052) 501-2421 FAX (052) 501-2424
 TEL (072) 641-6399 FAX (072) 641-6401

【 ISO 9001 品質マネジメントシステム登録事業所 】